

MODEL 1023 Series Magnetic Stripe Reader

取扱説明書

改訂記録	
改訂番号	改訂日
Rev.1.0	Aug. 1997 （初版）
Rev.1.1	Oct. 1997
Rev.1.2	Apr. 1998
Rev.2.0	Mar. 1999
Rev.2.1	Sep. 2000 2.6 頁 305M 説明を U305D15 対応へ変更 A.1 頁 注意事項等を追加
Rev.2.2	Feb. 2001 A.1 頁 磁気ヘッド 寿命を 30 万バースに修正
Rev.2.3	Dec.2001 USB バッテリ COM インターフェイスを追加
Rev.2.4	Apr.2003 4.4 頁 UTIL1023 V4.0 に関する記述を削除
Rev.2.5	Dec.2003 USBee-305D15 に対応 MAC に関する記載削除
Rev.2.6	May.2006 UTIL1023 V5.0 対応

1.

本書の内容に関しては、将来予告無しに変更することがあります。

2.

本取扱説明書の全部又は一部を無断で複製することはできません。

3.

本書内に記載されている製品名等の固有名詞は各社の商標又は登録商標です。

4.

本書内において、万一誤り、記載漏れなどお気付きのことがありましたらご連絡ください。

5.

運用した結果の影響について、前項にかかわらず責任を一切負いかねます。

製品保証と注意事項

「保証期間」

本製品の保証期間は、ご購入日より１年とさせていただきます。

「保証範囲」

保証期間中に納入者側の責により故障を生じた場合は、納入者側において機器の修理または交換を行います。

但し、保証期間内であっても、次に該当する場合は、保証対象から除外させていただきます。

1. 需要者側の不適当な取り扱いならびに使用
2. 故障の原因が納入者以外の事由に場合
3. 外装部品・ケーブルの損傷
4. 需要者側で改造・修理を行った場合
5. 天災地変による場合

尚、ここでいう保証は納入品単体の保障を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。

「修理」

修理は全てドック方式で行います。現地での出張修理などは一切行いません。

「その他」

1. 納入品の価格にはサービス費用は一切含んでおりません。
2. 本製品は台湾製です。

Blank page

お取扱上のご注意



警告

- 本製品を使用する前に必ず、取扱説明書をお読みください。
- 本製品の分解や改造はしないでください。
- 本製品の取り付け / 取り外しをするときは、本製品及びパソコン・周辺機器の電源スイッチを切り、電源プラグを AC コンセントから抜いて下さい。
- 本製品を接続する機器（パソコンなど）は、必ずアース接地してください。



注意

- 電源ケーブルが AC コンセントに接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。
- 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブ や机にサツなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
- 次の場所への保管・設置は避けてください。

静電気が発生するところ

振動が発生するところ

温度・湿度が仕様環境を超えるところ

直射日光が当たるところ

火気の周辺、または熱気のこもるところ

漏電の危険があるところ

漏水の危険があるところ

- シナヤやベッソンで本装置を拭かないでください。

Blank page

目次

1. はじめに	1.1
1.1 ご使用上の注意	1.1
1.2 梱包内容の確認	1.1
1.3 各部名称と外形寸法	1.2
1.4 ケーブルの取り付けと取り外し	1.3
1.5 インディケータ	1.4
2. コンピュータとの接続	2.1
2.1 インターフェイスケーブル接続コネクタ	2.1
2.2 RS232C インターフェイス	2.2
2.3 キーボードインターフェイス	2.3
2.3.1 デスクトップ型	2.3
2.3.2 ノート型	2.4
2.4 USB キーボードインターフェイス	2.5
2.5 USB バッテリチャージ COM インターフェイス	2.7
3. 磁気カードの読み取り	3.1
3.1 磁気カードの読み取り操作	3.1
4. パラメータ設定	4.1
4.1 ディップスイッチの設定	4.1
4.1.1 RS232C インターフェイス	4.2
4.1.2 キーボードインターフェイス	4.3
4.2 ティリティソフトウェア	4.4
4.2.1 ティリティソフトウェアのインストール	4.4
4.2.2 ティリティソフトウェアを実行する	4.5
4.2.3 パラメータの設定	4.6
4.2.4 パラメータの保存	4.11
4.2.5 パラメータの読み出し	4.12
4.2.6 パラメータのダウンロード	4.12
4.2.7 パラメータのアップロード	4.13
補足 A 仕様	A.1
補足 B データ送信フォーマット	A.2
修理依頼書	A.3

Blank page

1. はじめに

この度は、弊社 MODEL 1023 シリーズ 磁気カードリーダーをご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この説明書は、本装置の基本的な使用方法とパラメータの設定について説明しております。ご使用になられる前に必ずお読みください。

1.1 ご使用上の注意

本装置は精密な電子部品で構成されていますので、絶対に分解しないでください。本装置が万一故障した場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。

1.2 梱包内容の確認

本装置の梱包内容は、下記のようになっています。ご確認の上、万一不足、破損品がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。

（梱包内容）

■	MODEL 1023 シリーズ 磁気カードリーダー	-----	1 台
■	取扱説明書（本書）	-----	1 部
■	インターフェイスケーブル *	-----	1 本
■	AC アダプタ **	-----	1 個
■	ユーティリティソフトウェア UTIL1023-WIN **	-----	1 式
■	セットアップカード ***	-----	1 枚

* インターフェイスケーブルは別売となります。別途御購入いただいた場合は、指定のインターフェイスケーブルが付属します。

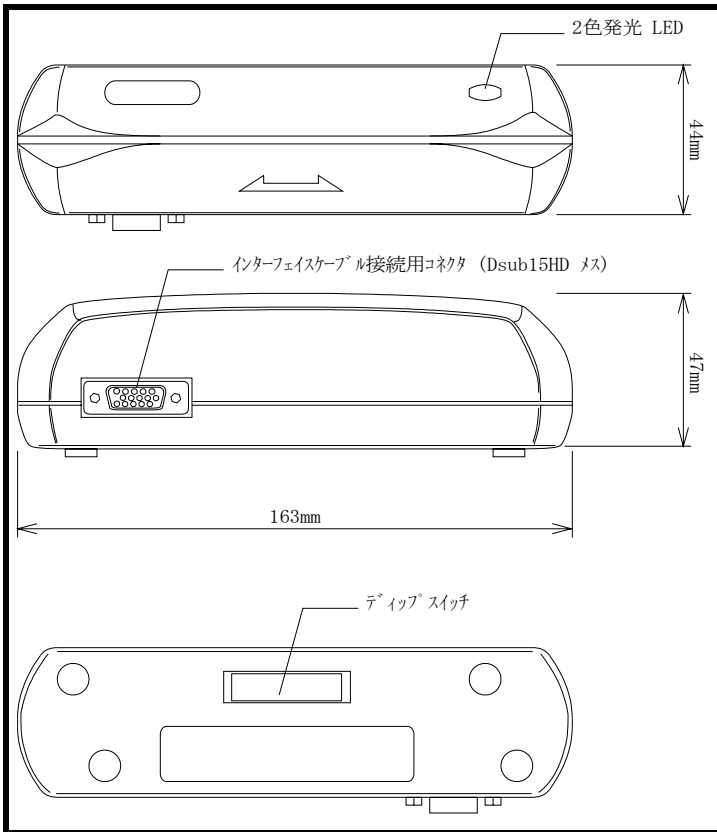
** オプションとして、ご購入された場合のみ付属しています。

*** セットアップカードはユーティリティソフトウェア UTIL1023-WIN に付属します。

梱包箱は、修理などで製品を返送する場合、輸送時の損傷を避けるために必要となります。大切に保管してください。

1.3 各部名称と外形寸法

下記に MODEL 1023 シリーズの各部名称と外形寸法を示します。



ディップスイッチ	インターフェイスの選択・ポートの選択等、基本的な設定をこのディップスイッチで行います。
2色発光 LED	電源が投入されると赤色に点灯し、データを読み取ると緑色に点灯します。
コネクタ	接続形態に応じ各種インターフェイスケーブルを接続します。

1.4 ケーブルの取り付けと取り外し

MODEL 1023 シリーズには、用途に応じたインターフェイスケーブル（別売）が必要となります。インターフェイスケーブルの型番・種類については、お近く販売店までお問い合わせください。

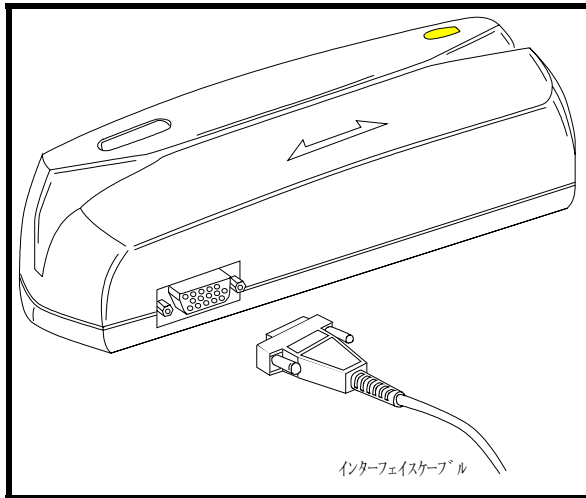
ここでは、インターフェイスケーブルの取り付け及び取り外し方法を説明します。

インターフェイスケーブルの取り外し

1. MODEL 1023 シリーズを接続している PC の電源を OFF にします。MODEL 1023 シリーズへの電源供給を AC アダプタを通して行っている場合は、AC アダプタも取り外してください。
2. インターフェイスケーブルのコネクタ・ロックレバーをドライバー等を使って緩め、コネクタを軽く引き抜いてください。強引にケーブルを引っ張らないでください。

インターフェイスケーブルの取り付け

1. MODEL 1023 シリーズの Dsub15HD 拡張コネクタにインターフェイスケーブルの Dsub15HD 拡張コネクタを差し込み、ドライバー等を使ってロックレバーをしっかりと絞めます。
2. インターフェイスケーブルの片側を接続しようとする PC の対応するコネクタに取り付けます。
3. AC アダプタを使用する場合は、AC アダプタの DC プラグをインターフェイスケーブルの DC ジャックに差し込み、AC アダプタを AC コンセントに接続します。
4. 最後に PC の電源を ON にします。



1.5 インディケータ

MODEL 1023 シリーズはインディケータとして、ブザーとLEDを装備しています。
ブザーとLEDの意味については、下記の表を参照下さい。

ブザー音	
ブザー音	意味
ピー	電源投入時、約1秒間ピーというブザー音が鳴ります。
ピーッ	磁気カードの読み取りに成功した時、このブザー音が鳴ります。ブザーの音量はパラメータ設定により、プログラム可能です。
ピー 0000 0000 0000	パラメータ設定モードに入った時、このブザー音が鳴ります。

LED	
LED点灯色	意味
緑色	磁気カードの読み取りに成功した時、緑色LEDが点灯します。
赤色	電源ON状態で、赤色LEDが点灯します。

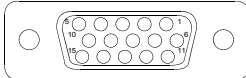
2. コンピュータとの接続

2.1. インターフェイスケーブル接続コネクタ

MODEL 1023 シリーズは、インターフェイスケーブルを接続するための Dsub15HD コネクタ(高密度タイプ)を装備しています。

下記に Dsub15HD コネクタのピン配列を示します。

Dsub15HD 双コネクタ (本体側)	
ピン番号	信号名
1	N/C
2	RxD (Port A)
3	CTS (Port A)/ RxD (PortB)
4	TxD (Port A)
5	RTS (Port A)/TxD (Port B))
6	DC+5V IN
7	PC CLK
8	PC DATA
9	KBD CLK
10	KBD DATA
11	KBD AUX
12	Wyse CLK
13	Wyse PC DATA
14	Wyse KBD DATA
15	GND

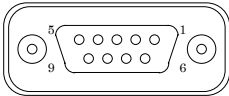
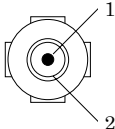


2.2 RS232C インターフェイス

MODEL 1023 シリーズを RS232C インターフェイスで接続する場合、次のインターフェイスケーブル（別売）が必要となります。

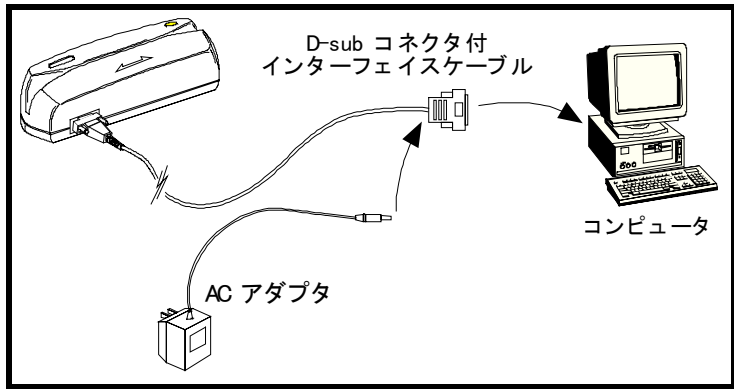
- MSDB9F RS232C, 120cm ストレートケーブル, DE9S

下記にピン配列を示します。

MSDB9F インターフェイスケーブル		
D-Sub9P 接続コネクタ		 
ピン番号	信号名	
2	TxD	
3	RxD	
4	6 番ピンとショート	
5	GND	
6	4 番ピンとショート	
7	CTS	
8	RTS	
9	VCC (+5V)	
電源コネクタ		
ピン番号	信号名	
1	VCC (+5V)	
2	GND	

下記の手順に従って、MODEL 1023 シリーズをコンピュータに接続してください。

1. コンピュータの電源をオにする。
2. インターフェイスケーブルの D-Sub9ピンコネクタをコンピュータの RS232C コネクタに差し込みます。
3. インターフェイスケーブルの電源コネクタに AC アダプタのジャックを差し込みます。
4. AC アダプタを AC コネクタに差し込みます。
5. コンピュータの電源をオにします。



2.3 キーボードインターフェイス

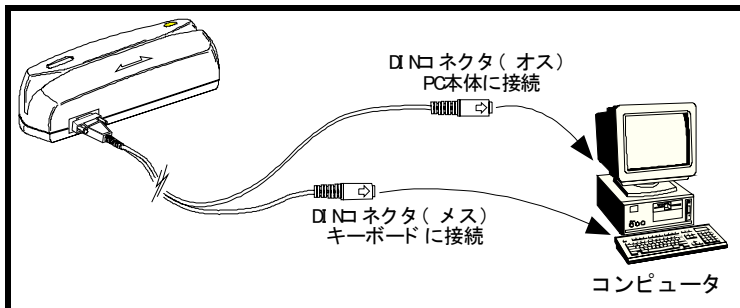
2.3.1 デスクトップ型

MODEL 1023シリーズをキーボードインターフェイスで接続する場合、次のインターフェイスケーブル（別売）が必要となります。

- MSM8 PC98シリーズ対応インターフェイスケーブル, Y型ストレート
- MSM6 DOS/V機対応インターフェイスケーブル, Y型ストレート
- MSM4 MAC ADB対応インターフェイスケーブル, Y型ストレート

下記の手順に従って、MODEL 1023シリーズをコンピュータに接続してください。

1. コンピュータの電源を切にする。
2. インターフェイスケーブルの DIN コネクタ（オス側）をコンピュータのキーボードコネクタに差し込みます。
3. インターフェイスケーブルの DIN コネクタ（メス側）をキーボードに差し込みます。
4. コンピュータの電源を切にします。



【注意】

キーボードインターフェイスを通して、磁気カードに記録されたカタカナや漢字データを入力することはできません。

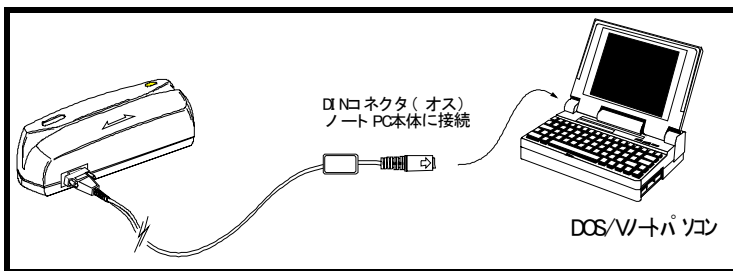
2.3.2 ノート型

MODEL 1023シリーズをキーボードインターフェイスで接続する場合、次のインターフェイスケーブル（別売）が必要となります。

- MSM6N DOS/V ノート対応インターフェイスケーブル、スレート

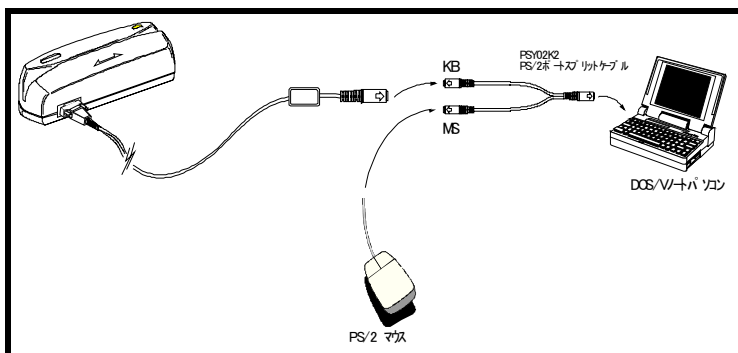
下記の手順に従って、MODEL 1023シリーズをコンピュータに接続してください。

1. コンピュータの電源を切にする。
2. インターフェイスケーブルの DIN コネクタ（右側）をコンピュータのキーボードコネクタに差し込みます。
3. コンピュータの電源を切にします。



【参考】

DOS/V ノート PC のマウス/キーボード共通ポートでマウスと磁気カードリーダーを併用したい場合は、別売の PSY02K2 PS/2 ポートスプリッターケーブルをお求め下さい。



【注意】

キーボードインターフェイスを通して、磁気カードに記録されたカタカナデータや漢字データを入力することはできません。

2.4 USB キーボードインターフェイス

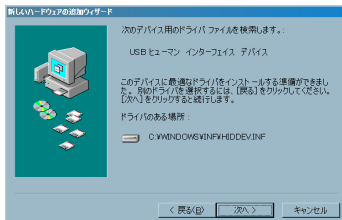
MODEL 1023 シリーズを USB キーボード インターフェイスで接続する場合、次のインターフェイスケーブル（別売）が必要となります。

- USBee-305D15 USB インターフェイスケーブル, 1.5m スレートの
- U305D15 USB インターフェイスケーブル, 1.5m スレートの

下記の手順に従って、MODEL 1023 シリーズをコンピュータに接続してください。

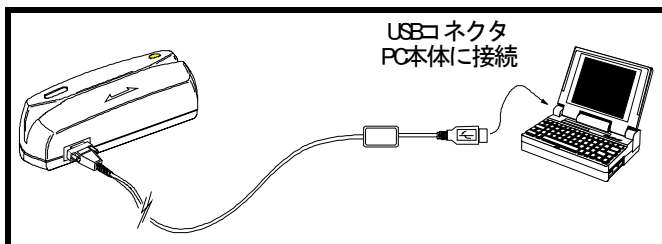
ドライバのインストール（例）WINDOWS98

1. コンピュータの USB ポートに磁気カードリーダーを接続します。
2. Plug & Play により、「新しいハードウェアをインストールする」ダイアログが表示されます。
画面に従って、最適なドライバをインストールします。



ドライバのインストール後、WINDOWS がコンピュータの再起動を促すメッセージを出力した場合は、それに従ってコンピュータをリブートしてください。

3. インストールが完了すれば、メモ帳等のアプリケーションを立ち上げ、磁気カードデータが正しく入力できるかを確認してください。



ディップスイッチを設定する

MODEL 1023 シリーズを USB インターフェイスで使用する場合は、ディップスイッチを下記の様に設定します。

WINDOWS98/ME/2000/XP バージョン 106/109 日本語キーボード

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ON				■	■	■		■	
OFF	■	■	■				■		■

WINDOWS98/ME/2000/XP バージョン 101/104 英語キーボード

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ON				■	■	■	■	■	
OFF	■	■	■						■

【参考】

入力データの太文字 / 小文字が反転する場合は、ディップスイッチ 2 番を OFF から ON に変更後、お試しください。

【注意】

USB キーボードインターフェイスを通して、磁気カードに記録されたカタカナや漢字データを入力することはできません。

USBキーボードインターフェイス使用時の注意

- USB キーボードインターフェイスは WINDOWS 98/98SE/ME/2000/XP などの HID1.1 をサポートしたプラグ & プレイ OS で動作可能です。
- 読み取ったデータは、メモ帳などのアプリケーションにキーボードからのデータと同じように入力されます。
- USB ヒューマンインターフェイスドライバの仕様上、1 台の PC に複数の USB キーボードインターフェイスのバコードリーダー (磁気リーダー) を接続することはできません。(同時に複数ポートからデータが入力された場合に、正しくデータ入力できないため)
- USB ハブをご使用になる場合は、ケーブルワード USB ハブをご使用ください。バコードワード USB ハブには対応しません。

2.5 USB バーチャル COM インターフェイス

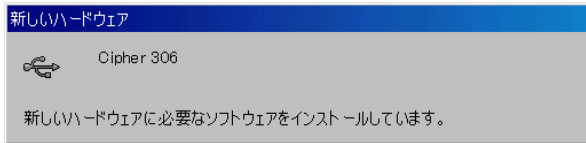
MODEL 1023 シリーズを USB バーチャル COM インターフェイスで接続する場合、次のインターフェイサブル（別売）が必要となります。

- U306D15 USB バーチャル COM インターフェイサブル, 1.5m スレト

下記の手順に従って、MODEL 1023 シリーズをコンピュータに接続してください。

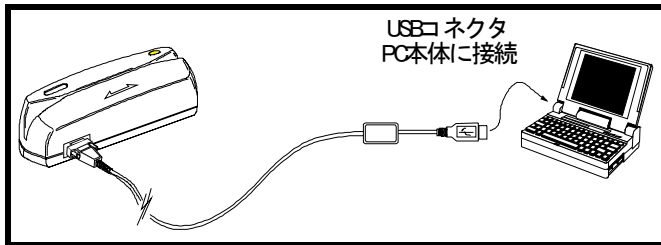
ドライバのインストール（例）WINDOWS98

1. コンピュータの USB ポートに磁気カードリーダーを接続します。
2. Plug & Play により、「新しいハードウェアをインストールする」ダイアログが表示されます。添付の FD からドライバをインストールします。



インストール後、WINDOWS がコンピュータの再立ち上げを促すメッセージを出力した場合は、それに従ってコンピュータをリブートしてください。

インストールが完了すれば、ハブターミナル等のターミナルソフトを立ち上げ、磁気カードデータが正しく受信できるかを確認してください。



USB バーチャル COM インターフェイス使用時の注意

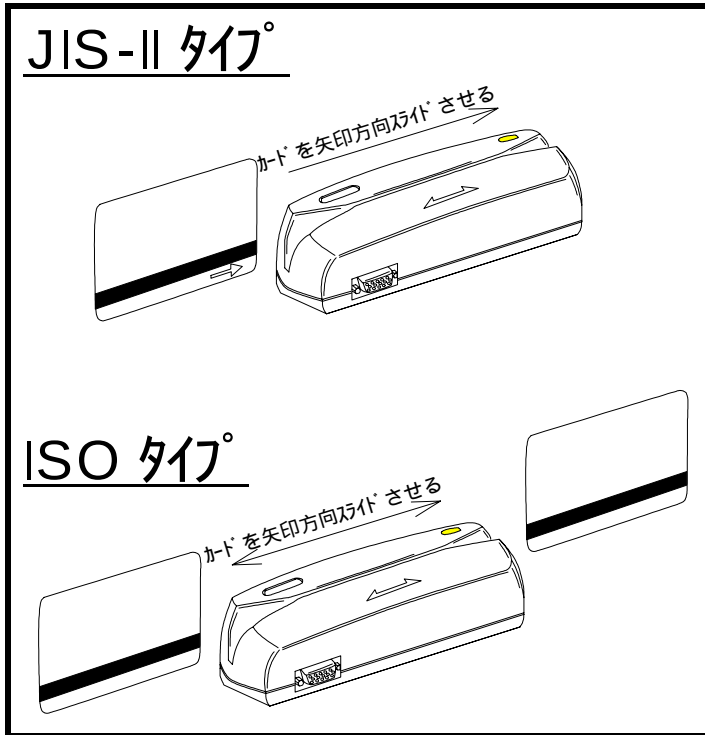
- 付属のドライバは、WINDOWS98/ME/2000 対応です。
- 付属のドライバは、COM2~COM7 の仮想 COM ポートを空きポートから順に割り当てます。
- 読み取ったデータは、RS232C データとして扱われます。
- USB ハブをご使用になる場合は、ケーブルワード USB ハブをご使用ください。バズワード USB ハブには対応しません。

Blank page

3. 磁気カードの読み取り

3.1 磁気カードの読み取り操作

MODEL 1023 シリーズで磁気カードを読み取る場合は、下図に示す様に矢印方向に 10cm/sec~150cm/sec のスピードでカードをスライドさせます。MODEL 1023 シリーズは、データを読み取ると「ビープ」音を発し、緑色 LED を点灯します。
また、読み取ったデータは指定のインターフェイスを通して、ホスト機器に送信されます。



Blank page

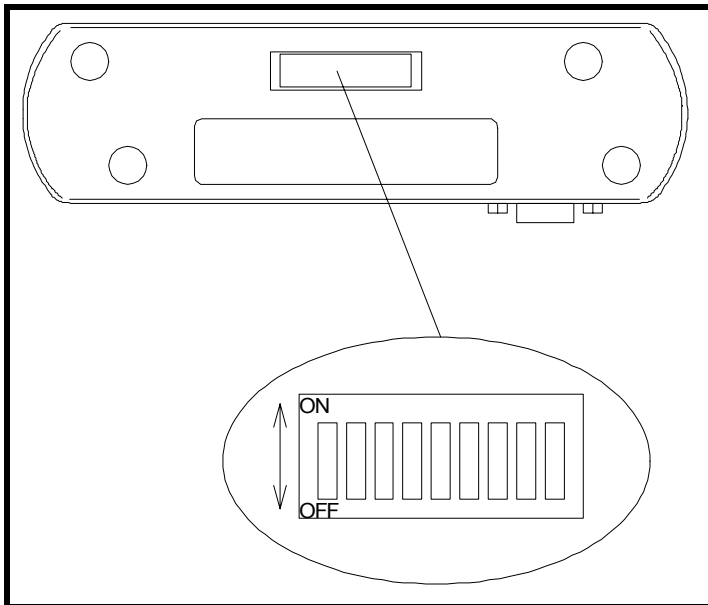
4. パラメータ設定

MODEL 1023 シリーズの各種パラメータは本体裏面にあるディップスイッチ及びユーティリティソフトウェア (別売) を使用して設定します。

4.1 ディップスイッチの設定

MODEL 1023 シリーズの基本的な設定は、本体裏面にあるディップスイッチを使用して行うことができます。ディップスイッチによる設定ができないパラメータ項目に関しては、別売のユーティリティソフトウェア [UTIL1023-WIN] を使用して設定を変更する必要があります。詳しくは、「4.2. ユーティリティソフトウェア」を参照ください。

MODEL 1023 シリーズの本体裏面には、9ビットのディップスイッチが設けられています。



このディップスイッチの各ビットの意味は、使用するインターフェイスによって異なります。適切な節を参照ください。

RS232C インターフェイス	「4.1.1 RS232C インターフェイスの設定」を参照
キーボード インターフェイス	「4.1.2 キーボード インターフェイスの設定」を参照

4.1.1 RS232C インターフェイス

MODEL 1023 シリーズを RS232C インターフェイスで使用する場合は、下記のデフォルトスイッチ割付表を参照して、適切な設定を行ってください。

RS232C インターフェイス デフォルトスイッチ割付表			
SW1		インターフェイス	
ON		RS232Cインターフェイス ¹	
OFF		キーボードインターフェイス	
SW2		データビット	
ON		8ビット	
OFF		7ビット	
SW3		SW4	パリティ
ON		ON	無し
OFF		ON	偶数
ON		OFF	奇数
SW5		SW6	ボーレート
ON		ON	38,400 bps
OFF		ON	19,200 bps
ON		OFF	9,600 bps
OFF		OFF	2,400 bps
SW7	SW8	SW9	送信モード
ON	ON	ON	RS232C ポート A (デュアルポート)
OFF	ON	ON	RS232C ポート B (デュアルポート)
ON	OFF	ON	RS232C ポート A & B (デュアルポート)
OFF	OFF	ON	データレディ (シングルポート)
OFF	OFF	OFF	ハンドシェイク無し (シングルポート)

送信モード

MODEL 1023 シリーズは、以下の 6 種類の送信モードをサポートしています。用途に適合した送信モードをデフォルトスイッチで設定してください。

- RS232C ポート A (デュアルポート)
デュアルポートインターフェイスケーブルのポート A だけに読取データを送信します。
- RS232C ポート B (デュアルポート)
デュアルポートインターフェイスケーブルのポート B だけに読取データを送信します。
- RS232C ポート A&B (デュアルポート)
デュアルポートインターフェイスケーブルのポート A/ポート B 両方に読取データを送信します。
- データレディ (シングルポート)
RTS/CTS ハンドシェイクが有効となります。MODEL 1023 シリーズは、データを送信する際、自身の RTS ラインを ON にします。
- ハンドシェイク無し (シングルポート)
RTS/CTS ハンドシェイクが無効となります。MODEL 1023 シリーズは、データを無手順で送信します。

¹ RS232Cインターフェイスを使用する場合は、必ずSW1 をONにしてください。

4.1.2 キーボードインターフェイス

MODEL 1023 シリーズをキーボードインターフェイスで使用する場合は、下記のデフォルトスイッチ割付表を参照して、適切な設定を行ってください。

キーボードインターフェイス デフォルトスイッチ割付表						
SW1						インターフェイス
ON						RS232C インターフェイス
OFF						キーボードインターフェイス ²
SW2						CAPS ロック
ON						CAPS ロック ON
OFF						CAPS ロック OFF
SW3	SW4	SW5	SW6	SW7	SW8	PC タイプ/キーボードタイプ
ON	ON	ON	ON	ON	ON	PC AT (US), IBM 001-2, 002-2, 003-2
ON	ON	ON	OFF	ON	ON	NEC N5200
OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	NEC PC9801
ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	DEC VT220
OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	MAC ADB
ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	MAC RJ
OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	Memorex Telex (IBM Terminals)
ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	Hitachi Elles
OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	PC XT
ON	ON	ON	ON	OFF	ON	IBM A01-1
OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	IBM A01-2 ³
ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	IBM A01-3
OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	IBM 001-1, 002-1, 003-1, PS2-30
ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	IBM 001-81, 002-81, 003-81
OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	IBM 001-82, 002-82, 003-82
ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	IBM 001-8A, 002-8A, 003-8A
OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	IBM 001-3
ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	IBM 002-3, 003-3
OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	IBM 3477 Type 4 (日本語キーボード)
ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	IBM 5550
OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	WYSE Enhance Keyboard (US)
ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	NEC Astra
OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	Unisys
ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	Televideo 965
OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ADDS 1010
ON	ON	ON	ON	ON	OFF	PC AT (Portuguese)
SW9						インターキャラクターレイ
ON						25 msec
OFF						0 msec (無し)

CAPS ロック

- CAPS ロック ON
キーボードからアルファベットを入力した時、大文字で入力される場合に設定します。
- CAPS ロック OFF
キーボードからアルファベットを入力した時、小文字で入力される場合に設定します。

² キーボードインターフェイスを使用する場合は、必ずSW1をOFFにしてください。

³ 通常、日本で市販されているDOS/V機はこのキーボードタイプとなります。

4.2 ユティリティソフトウェア

MODEL 1023 シリーズのデフォルトスイッチでは行えない詳細設定は、別売のユティリティソフトウェア [UTIL1023-WIN]を使用して、設定を変更する必要があります。
本節では、ユティリティソフトウェアを使ったパラメータ設定方法を示します。

4.2.1 ユティリティソフトウェアのインストール

MODEL 1023 シリーズ用ユティリティソフトウェア [UTIL1023-WIN]は、CD-ROM で供給されます。

「ユティリティソフトウェア実行環境」

PC	:	DOS/V PC
OS	:	WINDOWS 98/ME/NT/2000/XP

ユティリティソフトウェアは、CD-ROM の SetUp.exe を実行するとインストールできます。

機能制限について

不正使用を防止するため、データディット機能を制限しています。データディット機能を使用する場合や、金融系カードの読取りには、別途、解除依頼が必要です。CD に収録している「使用制限解除依頼（兼同意書）.pdf」に必要事項を記入・押印後、原本を下記宛先にお送りください。審査後、ご記入いただいたご担当者様へ、解除CDを送付いたします。

（依頼書宛先）

〒651-2242

神戸市西区井吹台東町1丁目1番1 西神南センタービル
ウェルコムデザイン株式会社

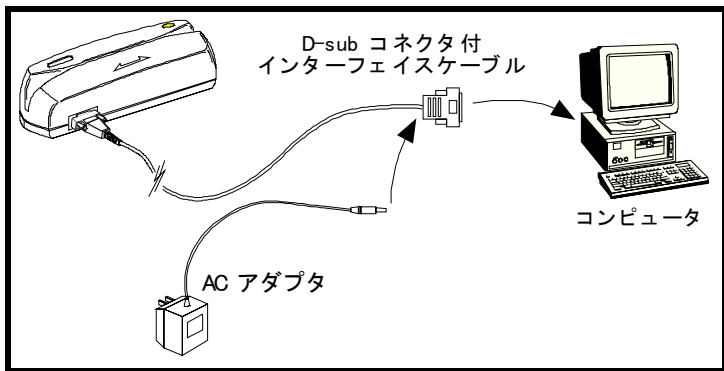
4.2.2 ユティリティソフトウェアを実行する

MODEL 1023 シリーズ用ユティリティソフトウェア [UTIL1023-WIN]を実行する場合、以下の構成が必要となります。

- MODEL 1023 シリーズ
- RS232C インターフェイスケーブル
- AC アダプタ
- セットアップカード (ユティリティソフトウェア UTIL1023-WIN に附属)

下記にユティリティソフトウェアの実行手順を示します。

1. MODEL 1023 に RS232C インターフェイスケーブルを接続します。
2. インターフェイスケーブルの終端コネクタを PC の COM1～16 のいずれかに接続します。(COM1 推奨)
3. AC アダプタを差し込み、MODEL 1023 シリーズに電源を投入します。

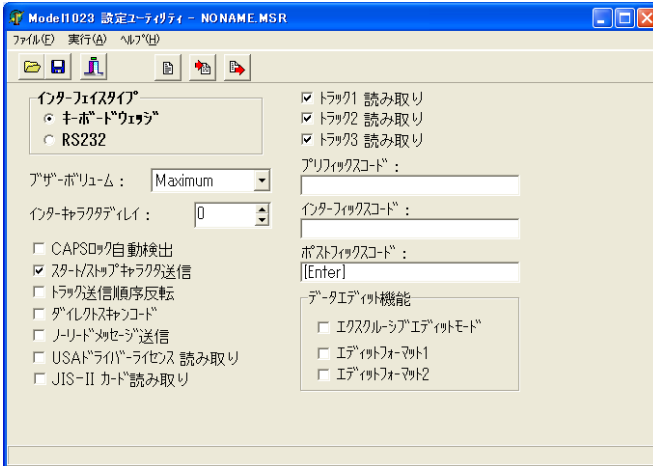


4. MODEL 1023 シリーズにセットアップカードを読みませ、設定モードに入ります。設定モードに入ると、「ビ・ビ・ビ・ビ」というビープ音を発します。
5. ユティリティソフトウェアを実行します。正常にプログラムが立ち上がると、パラメータ設定画面が表示されます。MODEL 1023 シリーズが正しく接続されていない場合やセットアップカードが読み込まれていない状態の場合、エラーメッセージが表示されます。



4.2.3 パラメータの設定

ここでは、ユーティリティウェア [UTIL1023-WIN]で設定できる各パラメータ項目について説明します。



インターフェイスタイプ

使用するインターフェイスタイプをクリックして選択します。インターフェイスタイプにより、以降の設定可能パラメータ項目が変わります。設定不可能な項目は、淡灰色で表示されます。

尚、この項目は、ユーティリティウェアが設定可能パラメータ項目と設定不可パラメータ項目を認識するためのもので、MODEL 1023 シリーズ の実際のインターフェイスタイプは、本体裏面のデータスイッチを通して設定します。

ブザーボリューム

ブザーボリュームの設定を行います。選択範囲は、下記の 4 種類で、ドロップダウンリストから適当な値を設定します。

- None ブザー音を無効にします。
- Minimum ブザーボリュームを最小に設定します。
- Midium ブザーボリュームを中間に設定します。
- Maximum ブザーボリュームを最大に設定します。

インターキャラクタデレイ

インターキャラクタデレイの設定を行います。選択範囲は、0~200msec の範囲で、直接キーボードから値を入力するか、入力ボックス横にある矢印をクリックします。

CAPSロック自動検出

この項目をチェックすると、CAPS ロック自動検出が有効となります。但し、このパラメータは PC-AT 互換機のキーボードインターフェイスでのみ使用できます。

スタート/ストップ キャラクタ送信

この項目をチェックすると、各トラックデータの前後にスタート/ストップ キャラクタが付加送信されます。下記に各トラックのスタート/ストップ キャラクタを示します。

MODEL 1023J	スタートキャラクタ	ストップ キャラクタ
JIS-II	無し	無し
MODEL 1023I-T1	スタートキャラクタ	ストップ キャラクタ
ISO トラック 1	%	?
MODEL 1023I-T2	スタートキャラクタ	ストップ キャラクタ
ISO トラック 2	%	?
MODEL 1023I-T3	スタートキャラクタ	ストップ キャラクタ
ISO トラック 3	%	?
MODEL 1023I-T12	スタートキャラクタ	ストップ キャラクタ
ISO トラック 1	%	?
ISO トラック 2	;	?
MODEL 1023I-T23	スタートキャラクタ	ストップ キャラクタ
ISO トラック 2	%	?
ISO トラック 3	;	?
MODEL 1023I-T123	スタートキャラクタ	ストップ キャラクタ
ISO トラック 1	%	?
ISO トラック 2	;	?
ISO トラック 3	;	?

トラック送信順序反転

この項目をチェックすると、トラック送信順序が反転します。

	トラック送信順序
チェック無し	<トラック 1><トラック 2><トラック 3>
チェック有り	<トラック 3><トラック 2><トラック 1>

データ外スキップコード

この項目をチェックすると、プリフィックス・インターフィックス・ポストフィックス等のプログラムフィールドの値をスキップコードで入力することができます。但し、このパラメータは PC-AT 互換機のキーボードインターフェイスでのみ使用できます。

ノーリードメッセージ送信

この項目をチェックすると、磁気カードの読み取りに失敗した場合に、ノーリードメッセージ「NO READ」を送信します。

USAド ライバ ーライセンス 読み取り

この項目をチェックすると、USAド ライバ ーライセンスのデ ュード 機能が有効になります。

JIS-II カード 読み取り

この項目をチェックすると、JIS-II 規格のデ ュード 機能が有効になります。

トラック 1 読み取り

この項目をチェックすると、トラック 1 の読み取りを有効にします。

トラック 2 読み取り

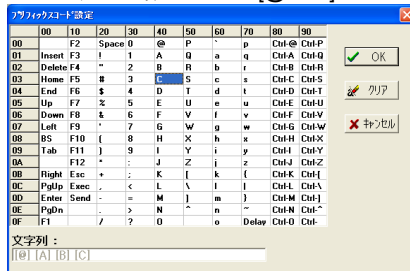
この項目をチェックすると、トラック 2 の読み取りを有効にします。

トラック 3 読み取り

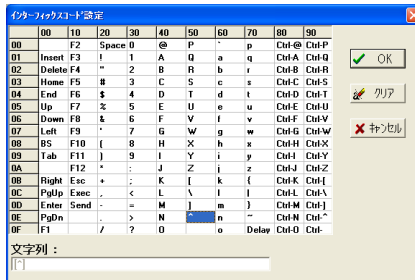
この項目をチェックすると、トラック 3 の読み取りを有効にします。

プ リフィックスコード

ここでは、デ ータの最初に付加して送信する 4 文字までの文字列を設定します。入力ボ ックスをダブルクリックし、キャラクタマップ を表示させます。キャラクタマップ からプ リフィックスとして設定したいキャラクタを最高 4 文字までダブルクリックし、最後に OK ボタンをクリックします。下記の例では、プ リフィックスとして [@ABC] が設定されます。

**インターフィックスコード**

ここでは、トラックデ ータとトラックデ ータの間に付加して送信する 4 文字までの文字列を設定します。入力ボ ックスをダブルクリックし、キャラクタマップ を表示させます。キャラクタマップ からインターフィックスとして設定したいキャラクタを最高 4 文字までダブルクリックし、最後に OK ボタンをクリックします。下記の例では、インターフィックスとして [^] が設定されます。



ポストフィックスコード

ここでは、データの最後に付加して送信する 4 文字までの文字列を設定します。設定方法は、プリフィックス・インターフィックスコードと全く同じです。

データディット機能

MODEL 1023 シリーズは非常にフレキシブルなデータディット機能を装備しています。

この機能は、弊社に必要書類をご送付いただいた後、使用可能となります。

下記に MODEL 1023 シリーズのデータディット機能の特徴を列挙します。

- デットパターンを 2 パターンまで登録可能
- デットパターンは個別に有効 / 無効の設定が可能
- デットパターンには、下記の適用条件を指定することが可能
 - ・シングルデューアルトリプルトラック
 - ・データの桁数
 - ・指定文字 / 指定文字位置
- 終了文字列又は文字数を基準として、データを最大 5 フィールドに分割可能
- 最大 3 つのオプションフィールドを設定可能
各オプションフィールドには、最大 3 文字までのキャラクタが設定可能
- 分割したフィールド及びオプションフィールドを任意の順序で送信可能
最大 10 フィールドの範囲で、各フィールドの重複送信も可能

エクスケープ デットモード

この項目をチェックすると、読み取った全てのデータに対して、有効に設定されているデットパターンの適用を試み、デットパターン対象外のデータは、全て破棄されます。

デットフォーマット 1/2

この項目をチェックすると、デットパターン 1 及び 2 が有効となります。デットパターンの詳細を設定する場合は、この項目の上にマウスカーソルを置き、マウスの右ボタンをクリックします。

デットパターン詳細設定

デットパターンの詳細設定ダイアログは、マウスの右ボタンをクリックすることで、画面 upper に表示されます。各項目を設定し、最後に OK ボタンをクリックすれば、デットパターンの登録が行われます。

エディットパターン登録例

JIS-II 磁気カードデータを最初から順に 9 文字・10 文字・20 文字・10 文字・20 文字に分割し、それぞれのフィールドを TAB で区切って送信する場合、エディットパターンの詳細設定は、下記のようになります。

エディットパターン詳細設定 1

適用条件

- ☒ シングルトラック
- ☒ デュアルトラック
- ☒ スタートラック
- 比較文字列:
- 開始位置:
- 最大桁数:
- 最小桁数:

付加フィールド

付加フィールド 1 (AF1):

付加フィールド 2 (AF2):

付加フィールド 3 (AF3):

フィールド 1 (F1)

フィールド分割方法: ☒ 桁数指定 ☐ 終端文字列指定

フィールド桁数:

フィールド 2 (F2)

フィールド分割方法: ☒ 桁数指定 ☐ 終端文字列指定

フィールド桁数:

フィールド 3 (F3)

フィールド分割方法: ☒ 桁数指定 ☐ 終端文字列指定

フィールド桁数:

フィールド 4 (F4)

フィールド分割方法: ☒ 桁数指定 ☐ 終端文字列指定

フィールド桁数:

フィールド送信順序

[F1] [AF1] [F2] [AF1] [F3] [AF1] [F4] [AF1] [F5]

Mode11023 設定メニュー画面 - NONAME MSR

ファイル(F) 実行(A) ヘルプ(H)

インターフェイス

- ☒ キーボード/パラレル
- ☐ RS232

アザーボリューム:

インターラクティブ:

☐ CAPSロック自動検出

☐ スタートアッププログラムの送信

☐ トラック送信順序反転

☐ デイルトストコード

☐ ノードメッセージ送信

☐ USAドライバライセンス読み取り

☒ JIS-II カード読み取り

☒ トラック1 読み取り

☒ トラック2 読み取り

☒ トラック3 読み取り

アリアイクコード:

インターラックスコード:

ポストフィックスコード:

データエディット機能

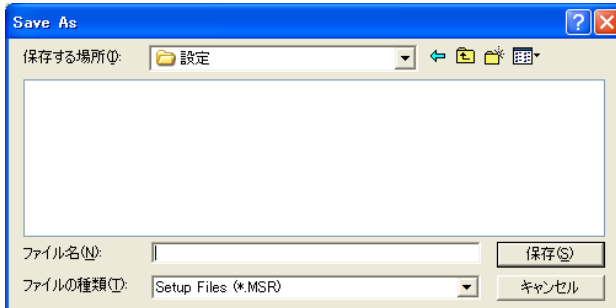
- ☐ エクスフループエディットモード
- ☒ エディットフォーマット1
- ☐ エディットフォーマット2

4.2.4 パラメータの保存

ユーティリティソフトウェア [UTIL1023-WIN]で設定したパラメータは、任意のファイル名を付けてディスクに保存することができます。

名前を付けて保存する

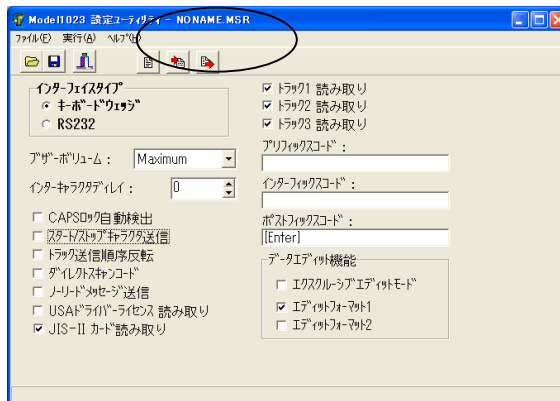
パラメータ値を名前を付けてディスクに保存する場合は、メニューのファイル...名前をつけて保存をクリックします。下記のファイル保存ダイアログボックスで任意のファイル名を入力し、OKボタンをクリックします。



上書き保存する

既にファイル名が確定しているパラメータファイルを上書き保存する場合は、ツールバーの上書き保存アイコンをクリックするか、メニューのファイル...上書き保存をクリックします。

設定中のパラメータファイルの名前は、ユーティリティソフトウェアのタイトルバーに表示されています。パラメータファイルのデフォルト名は、NONAME.MSR となります。

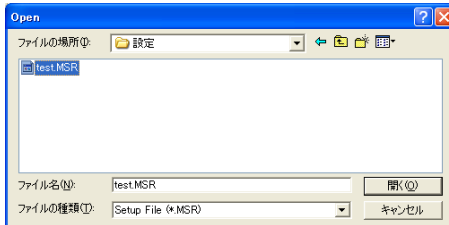


← 上書き保存アイコン

4.2.5 パラメータの読み出し

ユーティリティソフトウェア [UTIL1023-WIN]で保存したパラメータファイルは、任意にディスクから読み出すことができます。

ディスクに保存されているパラメータファイルを読み出す場合は、ツールバーのファイルを開くアイコンをクリックするか、メニューのファイル...ファイルを開くをクリックします。下記のファイル読み出しダイアログボックスで任意のファイル名を選択し、OKボタンをクリックします。

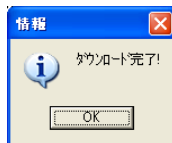


← ファイルを開くアイコン

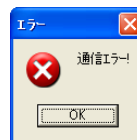
4.2.6 パラメータのダウンロード

ユーティリティソフトウェア [UTIL1023-WIN]で設定・編集したパラメータ値は、RS232C インターフェイスを通して、MODEL 1023 シリーズ にダウンロードすることができます。

パラメータ値の設定・編集が完了した時点で、ツールバーのダウンロードアイコンをクリックするか、メニューの実行...ダウンロードをクリックします。MODEL 1023 シリーズ へのダウンロードが正常に終了すると、下記のメッセージ (A)が表示されます。



(A)



(B)

エラーメッセージ (B)が表示された場合は、次の点を確認してください。

1. MODEL 1023 シリーズ に電源が投入されているか
2. PC と MODEL 1023 シリーズ が RS232C インターフェイスで正しく接続されているか
3. MODEL 1023 シリーズ がセットアップモードに入っているか
セットアップモード中は、MODEL 1023 シリーズ の LED が常時緑色に点灯しています。

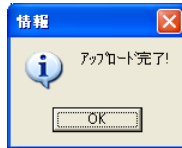


← ダウンロードアイコン

4.2.7 パラメータのアップロード

ユーティリティソフトウェア [UTIL1023-WIN]では、MODEL 1023 シリーズの現在のパラメータ設定値をアップロードすることができます。

MODEL 1023 シリーズが正しく接続されていることを確認した上で、ツールバーのアップロードアイコンをクリックするか、メニューの実行...アップロードをクリックします。MODEL 1023 シリーズからのアップロードが正常に終了すると、下記のメッセージ (A)が表示されます。



(A)



(B)

エラーメッセージ (B)が表示された場合は、次の点を確認してください。

1. MODEL 1023 シリーズに電源が投入されているか
2. PC と MODEL 1023 シリーズが RS232C インターフェイスで正しく接続されているか
3. MODEL 1023 シリーズがセットアップモードに入っているか
セットアップモード中は、MODEL 1023 シリーズの LED が常時緑色に点灯しています。



← アップロードアイコン

Blank page

補足 A 仕様

下記に MODEL 1023 シリーズの仕様を示します。

仕 様		
インターフェイス	キーボードインターフェイス	DOS/V, PC98, MAC ADB 他
	RS232C インターフェイス	2,400bps~38,400bps
	USB インターフェイス	HID1.1 準拠 (WIN98/ME/2000/XP)
磁気カード規格	ISO トラック 1,2,3 シングル/デュアル/トリプル JIS-II (JIS-X 6301-II)	300~3,000 Oe 650Oe
走査速度	10 ~ 150 cm/sec	
磁気ヘッド寿命	30 万パス ^{(*)1}	
カード寿命	1,000パス以上 ^{(*)1}	
インディケータ	ブザー, LED	
電源供給	キーボードインターフェイス	PC から供給
	RS232C インターフェイス	ACアダプタから供給
	USB インターフェイス	PC から供給
動作温度	0 ~ +55	
保管温度	-20 ~ +70	
湿度	20% ~ 95% (結露無きこと)	
重量	180g (ケーブルを含まない)	
外形寸法	163(L) x 44(W) x 47(H) mm	
EMC 規格	FCC Class-A 準拠, CE 準拠	

【注意事項】

- (*)1 値はあくまでも参考値です。使用環境などにより異なります。
- (*)2 定期的にクリーニングカードを通して、ヘッドのクリーニングを行ってください。
- (*)3 カードの汚れ・欠け・変形がないように気をつけて保管してください。
特に磁気ストライプ面に固形物が付着すると故障の原因となります。
- (*)4 折れ曲がったり、欠けのついたカードや磁石に触れたカードは読み取りできなくなることがあります。
- (*)5 強い磁界や静電気が発生する場所への設置は避けてください。

補足 B データ送信フォーマット

下記に MODEL 1023 シリーズのデータ送信フォーマットを示します。

基本データ送信フォーマット						
プリフィックス	トラックデータ	インターフィックス	トラックデータ	インターフィックス	トラックデータ	ポストフィックス

プリフィックス

無し又は任意に 4 文字までを設定できます。

インターフィックス

無し又は任意に 4 文字までを設定できます。

トラックデータ

磁気カードデータが送信されます。スタート/ストップキャラクタを付加したり、データディット機能を使って、磁気カードデータを任意に編集することが可能です。

ポストフィックス

無し又は任意に 4 文字までを設定できます。

各項目の設定方法については、4 章をご覧ください。

修理依頼書

修理を依頼される場合は、下記の用紙に必要事項を記入し、修理品と一緒に販売店へご返送ください。

尚、修理は全てセド・バック方式で行います。現地での出張修理などは一切行っておりませんのでご了承ください。

MODEL 1023 シリーズ 修理依頼書			
依頼日			
会社名			
部署名			
ご氏名			
TEL			
FAX			
ご住所			
販売店名			
製品名		シリアル番号	
オプション類	ケーブル・ACアダプタ		
トラブルの症状を詳しく記入してください。 また、症状を確認するために必要なカード等があれば添付してください。 症状発生頻度 ： ☐ 常に起こる ☐ 1日に[]回程度 接続コード ： メーカー名 [] 機種名 [] その他、使用状況を記入ください。			
返送先			
請求先			